

住宅改修が必要な理由書
〈基本情報〉

P1

利用者	被保険者番号										年齢	歳	生年月日	明治 大正 昭和	年	月	日	性別	□男□女
	被保険者氏名										要介護認定 (該当に○)	要支援	要介護						
												1・2	1・2・3・4・5						
	住所																		

作成者	現地確認日	令和 年 月 日	作成日	令和 年 月 日
	所属事業所			
	資格 (作成者が介護支援 専門員でないとき)			
	氏名	印		
	電話番号	() —		

保険者	確認日	令和 年 月 日	評価欄	
	氏名			

〈総合的状況〉

利用者の状況		福祉用具の利用状況と			
		住宅改修後の想定	改修前	改修後	
介護状況		●車いす	☐	☐	
		●特殊寝台	☐	☐	
		●床ずれ防止用具	☐	☐	
		●体位変換器	☐	☐	
		●手すり	☐	☐	
		●スロープ	☐	☐	
		●歩行器	☐	☐	
		●歩行補助つえ	☐	☐	
住宅改修により、 利用者は日常生活 をどう変えたいか		●認知症老人徘徊感知機器	☐	☐	
		●移動用リフト	☐	☐	
		●腰掛便座	☐	☐	
		●特殊尿器	☐	☐	
		●入浴補助用具	☐	☐	
		●簡易浴槽	☐	☐	
		●その他			
		・	☐	☐	
		・	☐	☐	
		・	☐	☐	

住宅改修が必要な理由書

<P1の「総合的状況」を踏まえて、①改善をしようとしている生活動作②具体的な困難な状況③改修目的・期待効果をチェックした上で、④改修項目を具体的に記入してください。>

活動	①改善をしようとしている生活動作	②①の具体的な困難な状況（…なので…で困っている）を記入してください	③改修目的・期待効果をチェックした上で、改修の方針（…することで…が改善できる）を記入してください	④改修項目（改修箇所）
排泄	☐ トイレまでの移動 ☐ トイレ出入り口の出入（扉の開閉を含む） ☐ 便器からの立ち座り（移乗を含む） ☐ 衣服の着脱 ☐ 排泄時の姿勢保持 ☐ 後始末 ☐ その他（ ）		☐ できなかったことをできるようにする ☐ 転倒等の防止、安全の確保 ☐ 動作の容易性の確保 ☐ 利用者の精神的負担や不安の軽減 ☐ 介護者の負担の軽減 ☐ その他（ ）	☐ 手すりの取り付け（ ） （ ） （ ） （ ） （ ） ☐ 段差の解消（ ） （ ） （ ）
	☐ 浴室までの移動 ☐ 衣服の着脱 ☐ 浴室出入り口の出入（扉の開閉を含む） ☐ 浴室内部での移動（立ち座りを含む） ☐ 洗い場での姿勢保持（洗体・洗髪を含む） ☐ 浴槽の出入（立ち座りを含む） ☐ 浴槽内部での姿勢保持 ☐ その他（ ）		☐ できなかったことをできるようにする ☐ 転倒等の防止、安全の確保 ☐ 動作の容易性の確保 ☐ 利用者の精神的負担や不安の軽減 ☐ 介護者の負担の軽減 ☐ その他（ ）	☐ 引き戸等への扉の取替え（ ） （ ） ☐ 便器の取替え（ ） （ ） ☐ 滑り防止等のための床材の変更（ ） （ ） （ ）
入浴	☐ 出入口までの屋内移動 ☐ 上がりかまちの昇降 ☐ 車いす等、装具の着脱 ☐ 履物の着脱 ☐ 出入口の出入（扉の開閉を含む） ☐ 出入口から敷地外までの屋外移動 ☐ その他（ ）		☐ できなかったことをできるようにする ☐ 転倒等の防止、安全の確保 ☐ 動作の容易性の確保 ☐ 利用者の精神的負担や不安の軽減 ☐ 介護者の負担の軽減 ☐ その他（ ）	☐ その他（ ） （ ） （ ）
			☐ できなかったことをできるようにする ☐ 転倒等の防止、安全の確保 ☐ 動作の容易性の確保 ☐ 利用者の精神的負担や不安の軽減 ☐ 介護者の負担の軽減 ☐ その他（ ）	
外出			☐ できなかったことをできるようにする ☐ 転倒等の防止、安全の確保 ☐ 動作の容易性の確保 ☐ 利用者の精神的負担や不安の軽減 ☐ 介護者の負担の軽減 ☐ その他（ ）	
			☐ できなかったことをできるようにする ☐ 転倒等の防止、安全の確保 ☐ 動作の容易性の確保 ☐ 利用者の精神的負担や不安の軽減 ☐ 介護者の負担の軽減 ☐ その他（ ）	